

## 7. 放射線業務従事者の男女別線量 [令和5年度]

線量 (mSv)	放射線業務従事者数			集団線量 上段: 人・mSv 下段: (%)	
	性別	男子	女子		合計人数
0.1以下		53,349 (80.6)	1,251 (96.9)	54,600 (80.9)	358.6 (1.1)
0.1を超え1以下		6,953 (10.5)	32 (2.5)	6,985 (10.3)	3,090.6 (9.5)
1を超え2以下		1,976 (3.0)	5 (0.4)	1,981 (2.9)	2,911.7 (9.0)
2を超え5以下		1,838 (2.8)	3 (0.2)	1,841 (2.7)	5,871.1 (18.1)
5を超え10以下		1,270 (1.9)	0 (0.0)	1,270 (1.9)	9,418.2 (29.0)
10を超え15以下		720 (1.1)	0 (0.0)	720 (1.1)	8,933.3 (27.6)
15を超え20以下		117 (0.2)	0 (0.0)	117 (0.2)	1,837.4 (5.7)
20を超える		0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0.0 (0.0)
合計人数 (%)		66,223 (100.0)	1,291 (100.0)	67,514 (100.0)	—
男女の割合 (%)		98.1	1.9	100.0	—
集団線量 (人・mSv)		32,388.1	32.9	—	32,420.9 (100.0)
平均線量 (mSv)		0.5	0.0	0.5	—
最大線量 (mSv)		17.0	3.9	17.0	—

### [表の見方]

- 例えば、表における線量1を超え2以下の男子「1,976」という値は、令和5年度1年間に放射線業務を行った男子で、その線量が1 mSvを超え2 mSv以下であった者が1,976人であったことを示します。